東京医科大学医学部医学科 教育到達目標

卒業時に達成すべき学修成果を10の教育到達目標として掲げ、それらを達成するために習得すべき能力を14領域、57項目として設定しています。これら57項目の達成レベルは、各項目ごとに、レベルD. レベルC. レベルB. レベルA. 研修医レベルの5段階のマイルストーンで構成され、レベルAを卒業時の到達目標としています。

- クロし	こに、レベルU、レベルU、レベルB、レベルA、研修医レベルのS政権のマイルストーンで構成され、レベルAを平果時の到達日標としています。	領域数	項目数
1	礼儀・礼節を備え、敬意と思いやりの心をもって他者に接することができる。	2	4
2	リベラルアーツに裏打ちされた広い見地と豊かな教養を身に付け、全人的医療を実践するための能力を備えている。	1	3
3	医療プロフェッショナリズムを理解し、行動で示すことができる。	1	4
4	科学的根拠に基づいた医療の知識や技能を修得し、診療の実践に応用できる。	3	19
5	能動的な学習方法を身につけ、生涯に渡り研鑚を積む習慣を備えている。	1	6
6	ICT(情報通信技術)を利用して的確な医学情報を収集し、活用することができる。	1	4
7	多職種と協調したチーム医療の意義を理解し、実践に応用できる。	1	2
8	予防医学、保健・福祉を理解し、地域医療に貢献するための能力を備えている。	2	7
9	国際的視野を有し、世界の人々の安全、健康と福祉に貢献するための能力を備えている。	1	3
10	医学研究の意義を理解し、基本的研究手法を身につけている。	1	5
	計	14	57

【教育到達目標】 1 礼儀・礼節を備え、敬意と思いやりの心をもって他者に接することができる。

≪礼儀礼節・コミュニケーション≫

領地	域/項目			到達目標		
領域	項目	医師として実践できる		単位認定の要件である		レベルA, B, C ずれかの内容 について修得 の機会はある が、単位認定 は関係ない
		研修医レベル	卒業時レベル A	レベル B	レベル C	レベルロ
1-1	① 他者への敬意	他者の価値観、人格を尊重し、常に敬意を払って接するこ。 ができる。	常に、他者の価値観や人格を尊重し、敬意を払って接することができる。	他者の価値観や人格を尊重し、敬意を払って接することができる。	他者の価値観や人格の尊重について説明できる。	
礼儀礼節	② 専門職としてふさわしい 身なり・態度	専門職にある者として適切な服装、衛生管理、言葉遣い、! 度、行動をとることができる。	診療の場で、医学生として適切な服装、衛生管理、言葉遣い、態度、行動を実践できる。		医学生として適切な服装、衛生管理、言葉遣い、態度、行 動を説明できる。	
1-2	① 様々な背景の患者への配慮	患者、家族のニーズを身体・心理・社会的側面から把握し、 常に良好な医師・患者関係を築くことができる。	患者の年齢、社会経済的状況、性別、信仰、障害、その他の多様性 に配慮して行動できる。	患者の多様な背景を模擬患者を相手に聴取することができる。	患者の多様な背景 (年齢、性別、職業、その他) に対する 配慮の必要性を説明できる。	
コミュニケーション		医療の実践において心理的配慮ができる。	患者および家族に、共感、敬意、思いやりをもって接することができる。	相手の背景にあわせたわかりやすい言葉で、相手が理解・納得できるまで誠意を もって説明できる。		
4目一覧 -6年 5年 4-5年	E 4年	3年	2年	1年		
臨床 構断 的領域 関域	臨床 医医学系 系	外国語 臨床医院 斯斯斯 斯爾 社会医学系 域域	基礎	横 断 的 領 域	人間 学 系	
塩料医療工・診療を受工 塩料医療工・診療を受工 ・診療を受工・診療を発する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	基本的診療型 協球医学 医療安全コープ 対してエッショナリズ を破ける。 を表する。 をまずる。 を表する。 をまずる。 をまする。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をもる。	英語 V 学 療	東 免 生 生 集 解 解 行 P M E 韓 医 現 規 健 健 化 理 理 変 学 学 実 2 2 1 1	割	先 人 保 典議議 I (医療) 2 (医療) 2 (医療) 2 (医療) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 和) 2 (E を 会 会 A) 2 (E を 会 会 A) 2 (E を 会 会 A) 2 (E を A) 2 (E を 会 A) 2 (E を	

D B C D
D C D

D D C C C C C D

D C D

【教育到達目標】 2 リベラルアーツに裏打ちされた広い見地と豊かな教養を身に付け、全人的医療を実践するための能力を備えている。

《リベラルアーツ・全人的医療》

		領地	或/項目	=			-11																			到達目	=																	
	領域				項目					医	師として	実践で	きる													- ras ed I			単位	認定の	要件でな	53											ず: につ 機会 単f	ベルA, B, Clれかの内容ついて修得の会はあるが、位認定には関係ない
											研修医	ミレベル							卒	業時レ	ベル A										レベル B								レベ	IL C				レベルD
				人生と かけ	医療の	意義への)問 人 る	生とに	t何か.	医療と	は何かの	の問いが	いけが常	態化で	きてい			、医療とその妥当)考えを							未とを深 ができる		., そこ;	から人生	と医療の		慮に入れな					や社会の状 と語ること:		
リベ	2 ラルアーツ	・全人的医療	2	幅広い	関心と	創造性	ち 題き	まざまするな	な分類	₽から精 薬求心を	神的な発持続させ	充実を行せ、創造	得るとと き性を多	:もに、E E揮する。	療を実ことがで	科学・	文学・	芸術など	どから得	非た幅広	い見地	を医療	に活か	かまこと	がで 科	斗学・文 ることか	(学・芸	術など	さまざ	まな分類	野の存在	意義につ	いて理解	解し, そ	れを説明		・文学・芸ち、それら					で興味・関/ る。		
			3	人間理	解と全	人的医卵	深実	い人間	理解に	こ基づい ができる	て全人的	的医療(の価値を	理解し、	それを	深い人る。	、間理解(のもとに	二、多相	様な人々	と対話	し信頼	関係を	横築で	* 5 J	文化的・ 車づける	階層的	差異に;	対するI 。	関心と	共通な人	間性に対	する理解	解を深め	、医療と	め の背	的な事象が 景となって を向けるこ	ている文	で化的・社	生と共通 社会的差	≞性とを≉ 差異及び歴	考え、多様! 歴史的文脈!	±	
科目一																																										3 1		
5-64 臨床医学系	篇 横 ま 断	4-5 臨床実習	E	臨床医学系	礎 医 学	横断的領域	外国語	臨床実習	社会医学系	3年 基礎医学系	横断的領域	語	臨床実習 社会医学系			基礎医学系	2年		横断的領域		ト 国 吾	人間学系 臨床実習	臨床医学系	基磺医学系		村田自介	Ã		9 E 8	小 国 吾		1:	年	自然科学系					人間学系					
医学学	塩末医学V 緩和医療Ⅱ・診療記録の 行動科学・患者学Ⅱ	療安全Ⅱ	的診	:	医学・医療と社会Ⅱグループ別自主研究	情報科学皿医療安全Ⅰ	医療プロフェッショナリ医学英語N	医	臨末医学 I 医学・医療と社会 I	病理学緩和医療Ⅰ・漢方・CP	学理(フェッショ	臨 医床 学	基礎医学統合演習Ⅱ	医物学	· 莱理学	生化学生理学実習	生解 理学(22)	解剖学(1)行動科学・患者学Ⅰ	e d c a I P u	g 語 I i s h	医療プロフェッショナリ早期臨床体験実習I	候・病態学入門	基 楚 医 学 充 介 親 習 [4] 理 句 人 们 人	里剖音	別 一 報学 タオ	科 研 学 究 I	I M E e n d g i l c i a s l h	o m m u n i c a t	n g l i s h F o	仏 独語語	自然科学基礎(生物)自然科学基礎(物理)	然科学基礎 (化学)	生物学医系の化学実習	医系の物理学実習医系の物理学	数学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	人体の物理学原典講読Ⅱ(ドイツ語)原典講読Ⅰ(医療倫理)	読 I (英文学) 類学	哲学テクスト入門	医学史 學 学				

【教育到達目標】 3 医療プロフェッショナリズムを理解し、行動で示すことができる。

≪医療プロフェッショナリズム≫

				領域/	項目																							到達目標	栗																			
		領域	ı			項	目					医師とし	して実践	できる																	単位認	記定の要	長件でる	ある													ず に 機 単	ベルA, B, Cい 「れかの内容 ついて修得の 会はあるが、 位認定には 関係ない
												研修	§医レ ^	ル							卒業	時レベ	JL A									V	ベル B	1									レベル	l C				レベルD
					① 個人シー尊!		護とフ	゚゚ヺイバ゙				的問題			人情報とプラ できる。	ライバ	医療にいて	の社会! 倫理的原	生・倫	理的問 基づい	題を理	里解し、 协でき	、個人 ⁱ る。	情報と	プライ	バシー	につ	固人情報	保護と	: プライ	ベシーの	尊重を	理解し	、行動	できる。				医療板で説明			個人情	報保護	隻とプラ	イパシ	一尊重につ	l)	
	医病节	3	ws. = -		② 著作				記述、用にお	プレゼ いて、	ンテー	ション. を尊重	、論文、 し、そ	およれに沿	び研究情報なって行動でき	こどの利 きる。	記述いて	、プレイ、著作林	ゼンテ をを尊	ーショ 重し、	ン、証 それに	龠文、る こ沿っっ	およびて行動	研究情できる	i報など 。	の利用	にお 青	善作権の	基本的	内概念を3	里解した	プレゼ	ンテー	ション	ができる				著作林	権の基	本的概	状念を説	明でき	きる。				
	ies.tok 2	リズム		ľ	3 利益				利益相	反が生	じる可	能性を	認識し、	適切	こ対処できる	٠٠٠٠٠ ٥٠	利益	相反が生	生じる	可能性	を認証	能し、i	適切に	対処で	きる。		1	削益相反	およて	グロ避す	るための	行動を	説明で	きる。					利益村	相反に	ついて	説明で	きる。					
					④ 法規 社会規(内規、	専門職	法律、	機関内	規、専	門職と	しての	社会内	規範を遵守で	きる。	法的:	責任・耳	専門職	として	の社会	会内規領	節を遵	守でき	る。		7	社会内規	絶にて	ついて、;	適切に判	断でき	る。						社会区	内規範	につい	へ説明	できる	5.				
科 5-6	一覧	5年	Ι.	-5年			4年				34			1				2年																	1年											_		
臨床医学系		横断的領域	1	a 麻 実 習	臨床医学系	社会医学	基礎医学	横断的領域	外国語解末実習	1 社会医学系	基	横断的領域	9 1	臨床実習	社会 医学系		基礎医学系	2#			横断的領域	外国語		人間学系	臨床医学系		基礎医学系	É	f 句 頁		外国語				14	1 3 2	自 然 料 学 系						人間学系					
臨床医学Ⅴ	床医学Ⅳ・診療試験の記	髪口医験Ⅰ・参集己录り己式行動科学・患者学Ⅱ	療 原 安 日 全 生	床医学皿	基本的診療知識・技能臨床医学Ⅱ	法医学・医療と社会Ⅱ	ループ別自主研報科学皿	医療安全I	語療	医・	学级		医療プロフェッショナリズムⅡ	早期臨床体験実習Ⅱ	社会医学耳 基礎医学統合演習耳 医用電子工学	型 加 5 4 4 物学 泰 理学	薬理学 学	在变学 生化学	生理学実習 (2)	解剖学(2)	学・患者	PME uer rdg pi oc sas ells	g 語 i s h	プロ床	•病態学入門	生化学(分子生物学概論)	~ ~ .	学タ系	級 題 研	p i I o c i s a s e I h s I F o	on mg ml ui ns ih c	· 辞	w +w	自然科学基礎(生物)	然科学基礎 (化物学実習	6h 77	医系の化学医系の物理学実習	系の物理学	先進医療のための科学	は 典講読 II (ド	I(医療倫	療人類学・クスト入	学 等	医学史生命倫理学	会 学 科 学			
D D	A D) D I	D .	A			Α	D D	D D		С			D		C	С	D C		В	!! .		D	C D	D] . .		B C C	2					! .			D D		ļļ	1		 	С	D	. 	_		
3) D	A) D I						D	D			ł÷	D [4) 0	<u> </u>	-\\			1		1	D C D	D	ti	m,	7	777		<u> </u>			hi	, 		,,,,,,,,		. ,)	+			; 	D	<u> </u>	<u>-</u>		
D (A D) D I	DΙ	······¶	D	A	···I··~	D	D D	DC	С	D C	ו מ	o Lo	D B [) C	(0 (C	В	C		D	CD	T''1"	Ţ	···(··· ·)	ВСГ	i I c			D)	D	D	D C	D D	С		11	~~~~	,,,,,,,,	CI	D D	37	7		

≪医療の知識・技能≫

領域	/項目			到達目標		
領域	項目	医師として実践できる		単位認定の要件である		レベルA, B, Cいずれかの内容について修得の機会はあるが、単位認定には関係ない
		研修医レベル	卒業時レベル A	レベル B	レベル C	レベルロ
	① 基礎医学	主要な疾患の診療において、病態の理解に基礎医学知識を応 用して基本的な判断ができる。	主要な疾患の診療において、病態の理解に基礎医学知識に基づく基 本的な判断ができる。	主要な疾患について、病態の理解に必要な基礎医学知識を提示できる。	病態と基礎医学の知識の関連を説明できる。	
4-1	② 臨床医学(疫学・病態・ 予後)	主要な疾患の診療において、疫学/病態/予後の知識を応用し て基本的な判断ができる。	主要な疾患の診療において、疫学/病態/予後の知識に基づく基本的 な判断ができる。	主要な疾患の疫学/病態/予後を説明できる。		
医療の知識・技能	③ 臨床医学(診断)	主要な疾患の診療において、診断方法を選択し、所見を解釈 して基本的な判断ができる。	主要な疾患の診療において、診断方法を選択し、所見を解釈でき る。	主要な疾患の診断に関する知識を提示できる。		
		主要な疾患の診療において、治療に関する知識を診療に応用 して基本的な判断ができる。	主要な疾患の診療において、治療に関する知識を診療に応用でき る。	主要な疾患の治療に関する知識を提示できる。		

科	目一覧	li																																										_
5-	6年	5年	4-5年		4	年				3	年							2:	年															1年										
臨床医学系	臨床実習	横断的領域	臨床実習	臨床医学系	社会医学系	基礎医学系横断的領域	タ 国 記	実習	臨床医学系	医学	横断的領域	夕日吉	臨床実習	会医学系			想 极 B				横断的領域	9 13 13	Ē	人間学系	臨床医学系	基礎医学系		横断的領域			外国語				:	自然科学系					人間学系			
医学	床医学Ⅳ	緩和医療Ⅱ・診療記録の記載行動科学・患者学Ⅱ医療安全Ⅱ	臨床医学Ⅲ	基本的診療知識・技能臨床医学Ⅱ	法医学・医療と社会Ⅱ	主 研究	プ ロ 記	地域医療実習	床 写 医学 医	高さ 高級 に比較 病理学 おおおかり (F)	和医療Ⅰ·美方·CP 報科学Ⅱ	療療学	M 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	,統合演習Ⅱ	工学				~習、、	2 2)	別学(1) 動科学・患者学 I	P M u e r d p o c s a e s II	nglish For	医療プロフェッショナリズムI馬其関係体験写音!	明嘉卡本 贪皂留 [候・病態学入門	基礎医学統合演習Ⅰ生化学(分子生物学概論)生理学(1)	割学(2)	サイエンス	題研究	uen o rdg m pil m oci u	i i i h : : F : o	仏語	然科学基礎(生物	学基礎(化	生物学生物学	系の化学系の物理学実習	理学	牧学 先進医療のための科学	別読品	I (英文学)	クスト入門	埋学	社会科学 多生生	心理学・
① A	Α		В	В			سلسا	4	В	В		سلسلم	С	С	С			ВВ	В	ВВІ	3			سلسة	С	CCB	ВС	1	11.				4.4.	سلسنا			سنسند	سلسل	لنبل	سنسك	1	D	'ا	0
(2) A	Α		В	В	IiL.		<u>: L</u>	.LJ	В		В	iL.	.11		{ <u> </u>	В	<u>i</u>	<u>; } </u>	<u>i. i.</u>				}	<u>:</u> .		<u> }</u>	<u> </u>	13	<u> </u>	<u></u>				i	.:	1.1	<u>.i. i.</u>		<u>.li.</u>	1.1.	.li	<u> </u>	<u>:};</u>	IJ
3 A 4 A	A D	Α	B B	B B	A		: 1		B B	- -		T-			} <u>-</u>	B B		}		-}							}	 }	 -				·	<u>; </u>		<u> </u>	₩.							- }

≪診療の実践≫

	領域	ऍ/項目			到達目標	
領域		項目	医師として実践できる		単位認定の要件である	レベルA、B、G ずれかの内容 ついて整備の 会はあるが、 位認定にはB ない
			研修医レベル	卒業時レベル A	レベル B	レベルC
		① 医療面接におけるコミュ ニケーション	医療面接におけるコミニユケーションのもつ異議を理解し、 コミュニケーションスキルを身につけ、患者の解釈モデル、 受診動機、受療行動を把握できる。	医療面接におけるスキルを修得し実践できる。	医療面接に必要な項目を理解できる。	接遇に関する基本的マナーを実践できる。
		聴取と記録	患者の病歴(主訴、現病歴、既住歴、家族歴、生活・職業 歴、系統的レビュー)の聴取と記録ができる。		開放的・閉鎖的質問の方法を説明できる。	医療面接の方法を理解し、模擬患者に実践できる。
4-2 診療の実践	ŧ	③ 医療面接におけるイン	インフォームドコンセントのもとに、患者・家族への適切な 指示、指導ができる。		インフォームドコンセントに必要な内容を説明できる。	患者中心の医療(インフォームドコンセント)の重要性お よびその過程を説明できる。
		④ 基本的な身体診察法	全身の観察 (バイタルサインを含む身体診察) ができ、記載できる。	基本的な全身の観察 (パイタルサインを含む身体診察) ができる。	基本的な身体診察法の手技や結果の解釈を提示できる。	基本的な身体診察法の種類や内容を説明できる。
		⑤ 基本的な臨床検査	病態と臨床経過を把握し、医療面接と身体診察から得られた 情報をもとに必要な検査を行う。	基本的な臨床検査の適応や結果の解釈を説明できる。	基本的な臨床検査の適応や結果の解釈を説明できる。	基本的な臨床検査の種類や内容を説明できる。
科目一覧						
5-6年 5年	4-5年		3年	2年	1年	
臨床医学系	臨床実習	臨床医学系 系 域域	外臨 監社 基 模	基礎 断 国語 学系 医学系	横 断的 領域 域	人 間 学 系

		5-6年	5年	4-5年			4年					3年							2	年															1年										,
		臨床医学系	横断的領域	臨床実習	臨床医学系	社会医学系	基礎医学系	横断的領域	外国語	臨床医学系	社会医学系 基礎医学系	有 自 令 女	ģ	外国語	a 社会医学系			基磺医学系				横断的領域	を目記	<u> </u>	人間学系	臨床医学系	基 材 日 等 子		横断的領域			外国語					自然科学系					人間学系			
		臨床医学Ⅴ	緩和医療耳・診療記録の記載医療安全Ⅱ	床医学皿	基本的診療知識・技能臨床医学Ⅱ	法医学・医療と社会Ⅱ	l 科プ学		英 医語療	医学	· 学	緩和医療Ⅰ・漢方・CPC情報科学Ⅱ	医療倫理	学英語	明 会 医 学 I	基礎医学統合演習Ⅱ	重动医学 微生物学	病理学 薬理学	免疫学学	生理学実習	E 解剖学(2)	〜 学	PMuerd piocsa els II	l i s h F	医療プロフェッショナリズムI早期路床体影実習I	上目 温 に な を ひ こ こ こ に 候 ・ 病態 学 入門	基礎医学統合演習Ⅰ生化学(分子生物学概論)		早川台 〜 ・ デー タサイエンス情報科学 I	究	uen rdg pil oci	C E o n m g m I u i n s i h c a F t o n	仏語	学基礎(生	自然科学基礎(物理)自然科学基礎(化学)	実 習	化 化学学	医系の物理学実習医系の物理学	数学 ・	物里学 かまり (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	原典講読Ⅰ(医療倫理)原典講読Ⅰ(英文学)	額 ク	生命 倫理学	里学	医療心理学・死生学
	1	A A	3 :	В	B D	: 1		: }	D D	D		D	: 1	D D)		3			3 :	7 7			- }	D D	С	3 :	7 7							: }			3 : {	$\overline{}$	\top	1 1	3 :		1 1	
	2	АА		В	B D		~~		D D	D		D		D [)		7	7		7		~ ~~		- 1)	D D	C		\mathbb{T}		1	••••••							1111	777	7					7
4-	2 3	A D		В	B D			7 3 7	D D	D	1	D	В	D D				3	1	† <u>†-</u> -			1	7	D D	С		1	1	11-					1			1		7		****	D C	3	7777
1	4	A A		В	B D			777	~	D	~			(2		77	7		7~~		7	 	7	C	С		***	7	mt				777	7	~~~		77		7		7		7	~~~
1	(5)	A A		В	B D	1	1	1111111	-1	D	· · T · · ·	1 ' } ' ')	С	D	D		В		-1	l	}	D	TT		7	1	1				111				1		1		7			

≪診療の実践≫

		領地	或/項目				1																		Ŧ	到達目棋											
	領域			ŋ	iΒ					医	師として	実践で	きる																単	位認定	の要件で	である	8				レベルA, B, Cいずれかの内容に ついて修得の機 会はあるが、単 位認定には関係 ない
											研修医	レベル	,						卒業	時レベル	IL A										レベル	ЬB				レベル C	レベルロ
			⑥ 基	本的手	ţ		基本	的手	支の適!	む、実力	施方法を	理解	し、実力	もできる。	į	基本的手技	の実施	方法を理	解し	、指導	の下に	実施	できる。	,	基	本的手	技の多	実施方法	去を理	解し、	医療シュ	ミレ	ノーション等で実施できる。	基本的	内手技σ)種類や内容を説明できる。	
	4-2		⑦ 基	本的治療	法	基本的治療法の適応を決定し、適切に実施できる。 基本的治療法とその適応を説明できる。 基本的治療法を列挙できる。 基本的治療法を列挙できる。 担当患者の医療記録を記載し、問題点を抽出し、その後の計 指導の下、担当患者の医療記録を記載し、問題点を抽出できる。 指導の下、医療記録を書くことができる。																															
	診療の実践	ŧ	8 医	療記録																		医療訓	記録の内	P容を説明できる。													
			9 1	療計画			保健・医療・福祉の各側面に配慮しつつ、診療計画を作成し 保健・医療・福祉の各側面に配慮し 評価できる。													虚しつ	つ診療	計画	を作成で	できる。	診	療計画	の作品	成に必要	要な保	健・医	療・福祉	Ŀにつ	ついて説明できる。				
科目一	i																																				
5-6年	5年	4-5年	F		4年	144				3年						2年																	1年				
5-6年 臨床医学系	横断的領域	臨床実習	臨床医学系	社会医学系	基礎医学系	横 外 臨 注 法 横 外 臨 注 基 横 外 臨 注 基 横 斯的 图 床床 医 医 斯的 图 京 美 医 医 医 图 图 平 系 图 图 平 图 图 图 图													· 句 頁 或			外国語			自然科学系			人 間学 系									

	5-6年	5年	4-5年		4	年				3年						2年												1年								
	臨床医学系	横断的領域	臨床実習	臨床医学系	社会医学系	基礎医学系	外国語		a 末 医 学 系	基礎医学系	Į.	臨床実習	社会医学系		基礎医学系			横断的領域	外国語	学系	臨床実習	基礎医学系	横断的領域			外国語				自然科学系				人 間 学 系	1	
	学学	緩和医療Ⅱ・診療記録の記載行動科学・患者学Ⅱ医療安全Ⅱ	臨床医学皿	基本的診療知識・技能臨床医学Ⅱ	法医学・医療と社会Ⅱ	グループ別自主研究医療安全I	学英語	地域医療実習の日間の	高ド医学 I 医学・医療と社会 I	理和報学医科	医療倫理医療プロフェッショナリズムⅡ	早期臨床体験実習Ⅱ	灶会医学Ⅰ基礎医学統合演習Ⅱ医用電子工学	運動医学級生物学	有里台 莱理学	実習	生理学(2))解剖学(2))	学・患さ	PME uen rdg pil oci sas elh s II F o	韓国語医療プロフェッショナリズムI	早期臨床体験実習I症候・病態学入門	基礎医学統合演習工生化学(分子生物学概論)生理学(1)		特	PME Cuen cords or dg no ci La sas ries lh is cord ries cords or the cords of the cords or the co	CE on ng nl ins ih ca F to	仏語 独語	自然科学基礎(生物)自然科学基礎(化学)	実 化習 学	医系の化学医系の物理学実習	物理学	の 科	原典講読Ⅱ(ドイツ語)原典講読Ⅱ(医療倫理)	類学入ト入門	医学 史 生命倫理学	社会科学 医療心理学・死生学
6	A A		В	B D)	D		D	С				<u> </u>	1			D										<u>;}</u>					
7	A A	};		В	∔ }}-			ŀ∔:	:41	}		1			-}		<u></u>	++				ļļ <u>i</u> i	;	-41		 										ļ
9	A A	Α	B B	B U	├ ┈┼┈┼		+	┝╌┼╴	⁴+⊦			╁┷┼		~}~;	4			╁┯┼			אוע	╽ ╌╬╌╬╌╬		╅┈╂		-				┿┿	:	ii				

≪診療の実践≫

領地	或/項目			到達目標		
領域	項目	医師として実践できる		単位認定の要件である	1 0 0	レベルA, B, Cいずれかの内容 について修得 の機会はある が、単位認定 には関係ない
		研修医レベル	卒業時レベル A	レベル B	レベル C	レベルD
4-2 診療の実践	@ ##.##.##	患者の里する症状と身体所見、簡単な検査所見に基いた病態の 評価、鑑別診断、初期治療を的確に行う能力を獲得している。 個別の疾患の治療については、専門的な研修の中で補完してい る。		患者の呈する症状や身体所見、簡単な検査所見に基いて、病態や鑑別診断を述べ、初期治療や個別治療について想起できる。	症候学や検査医学、臨床推論に関する基本的な知識について 説明できる。	
	⑪ 救急医学	生命や機能的予後に係わる緊急を要する病態や疾患、外傷に対 して適切な対応ができる。	2次3次救急疾患の病態に応じた診察ができて、応急処置を述べることが できる。	2次3次教急疾患の初診時の評価について説明できる。	パイタルサインやトリアージの測定の基本について説明できる。	
科目一覧 5-6年 5年 4-5年	4年	3年	2年	1 年		
5-0年 5年 4-0年 臨床医学系 臨床医学系	本	外 臨 隘 社 基 機 断	Z年 横 外 山間 基 基 機 版 基 機 版 基 機 機 基 機 基 機 基 機 基 <td> 接</td> <td>人 間 学 系</td> <td></td>	接	人 間 学 系	

	臨床医学系	横断的領域	臨床実習	臨床医学系	社会医学系	基礎医学系	横断的領域	外国語習	医肾学	社会医学系	神	į.	路床実習	숲				基礎医学系				横断的領域	外国語) 	臨床実習	臨床医学系	; ;	基礎 医 学 系		横断的領域			外国語						目然科学系							人間学系			
		緩行医	臨	基型	富 法 医	グド	青 医 医		也 臨	医疹	緩情	医医	医 早	社	& 医	運微	病	築 免	生生	生月	解解		ME	韓日			基生		解う	デ情言	課 F	ME	CE	1	ム 独	自日	自自	生生	医	医医	医数	先し	、原	原原	医粒	法	医生	社 哲	医
	床	和動療	床	本月	末 医 学	ルキ	吸療療	学は	域 床	学理	和報	療療	学期	会員	走 用	動生	理用	里疫	化理学学	理目	剖剖	動し	e n	国报	原期		礎化		剖	報見	題し	ı e n	o n	ā	吾 語	然名	* *	物物	系	系 系	系 学	進位	. 典	典典	療与	学学	学命	会 学	療
	医出	医科安療学全	医	的地	き 字・座	† ↑	半安フ	英版	医医管学	E 7	医科	備フ!	英臨	医遗	き電	医物学学	字 :	字字:		.)				語	り臨	(<u>.</u>	医学		字 :	9 科 4	妍 r 究 p	dg	m g	į	}	科科	4 科	字字	化化	ひ の	の物	医 0)講:	講講	人類な		史 備	科学	心
	V N	7 日・日	m +	療工	f 医 I 療	BII I	I I フ			療	原子 Ⅱ	モロリ	田 休	T #	チェナ	4 4			習		2 1		c i		7 休	能能	子 へ 締 分	1 2	$\widehat{1}$	ナ 学 3 イ T		ci	m I u i	- {	- }	其 1	基基	翌	学:	と 理	190	かり			幾つ	ź	生	+	生
	1.1	• 患		知	غ ٪	自	Ť		· 图	ځ		Ξ	験	1	合学		1	1 1					a s		験	学	合子		د ا ت	<u>.</u>		as	n s	ì	}	礎和	楚礎	-	実	学	学	た当		- 4			11		§ :
		診 者		識	社	主	ッ			社	漢	ッ	実	2	寅		1			: }		者e	l h) 実	入	演生	- } }		·	e	l h	i h	- {	}				習	実	}	め	F	医英)	(- } ;		死
		療学		1:1	会	研	シ			숲	方	シ	習	P.	3		{ :			: }	1	学 s			習		習物	- } }	7	۸ ا	s	; {	С	}	- {		勿:化:	- 1	: }	習	{ :	O	イリツィ	療文	P	9	- }	1 1	生
		記Ⅱ		技能	п	究	3			I		3	п]]	1 } 1		1 :			: {		II			I		I 学	- 8 8			1	F	a F	- {	}		里学	3	: {		} :	科	部:		1 1	1 :	- } - ?		学
		球の		HE	1 }		- 1				P	:::			3 3		1:		•	: }	1		0	1 1	ú		協	3 3	}	1		0	t o	}	- {	[~}`	-	1	: }		(:	<i>*</i>	ā :	- 3	1 1	1:	- }		1
		記			1 1		ź				c	ź			- { }		1			1					ζ			- } }		1		}	0	- {	- }		1 1	- }	1		} :	1		\subseteq	: :	1	1 :		3
		載			1 }		ム					ム			- } - }		{ :			: }				1	4			- } - }	1	{		- {	n	}	{	1 }	1 1	- 1	: }		(:	} :	:	-}	1 1	1 :	- } :		1
		1 : }		1 }			Ш					П			- }		1			: {				1	I			- } }		1		- }		ş	}		1.1	1	: {		} :	\$:	;	- {	: :	1:	- { :		3
		1 : {			1 }		1 :					:			-}-}		1 :			: }				1 1				- } - }	}	{		- {		}	{	1 }	1 1	- {	: }		{ :	} :	1 :	-}	1 1	1 :	- } - ?	1	1
							<u> } :</u>	Ш			ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	- :		Ш	ئے		<u>} :</u>	نــنــ		<u>: </u>				<u>: 1</u>		Ш		- 8 - 8		}		- }		- {	- }		1 1	1	: {			<u> </u>	┶	- {	<u>: :</u>	1:	:	<u>: :</u>	3
2) A A	AA	В	D C	2	JJ.			D	ļļ	4		D	ļļ.		D				.i}.				įį	D	С			 ļ.							J}-			.i}		}i	ļ	.ļi.	∤		.11		<u>.</u>	.i
(1)) A A		В	D D)		3 :	1	ם ו כ		1 : :		D		, ,		3 :			2 3				: 2	D	D		9 9	3 1	- E						1 3			2 3		} :	3 :		- 4			3 -		2

≪医療安全≫

領域	/項目			到達目標		
領域	項目	医師として実践できる		単位認定の要件である		レベルA, B, CIV ずれかの内容に ついて修得の機 会はあるが、単 位認定には関係 ない
		研修医レベル	卒業時レベル A	レベル B	レベル C	レベルロ
	① 患者安全	インシデント報告を入力し、事例の分析ができる。	インシデント報告の意義を説明できる。	ヒューマンエラーの基礎を説明できる。	患者安全の重要性、危険予知・事故対策の基礎を説明でき る。	
4-3		医療品・医療機器の管理体制説明できる。	被害の救済制度を説明できる。	医薬品・医療機器被害の具体例を説明できる。	医薬品・医療機器の危険性と管理の必要性を説明できる。	
医療安全	③ 感染対策	院内感染発生時の初期行動及び対応ができる。	感染に対する標準予防策を実践できる。	感染症に関する法規を説明できる。	院内・院外で発生しうる重要な感染症について説明でき る。	
	④ 医療事故と法	医療事故防止及び事故後の対処について、マニュアルなどに 沿って行動できる。	医療事故防止及び事故後の対処について適切に報告できる。	医師の負う責任(民事・刑事・行政・雇用)を説明できる。	医事法の基本原理を説明できる。	

1	4目一	覧																																							
3	-6年	5年	4-5年		4:	年				3年								2年													1年										
	臨床実習	横断的領域	臨床実習	臨床医学系	社会医学系	基	外国語	床実習	社会医学系	礎医学系	横断的領域	語	臨床実習				基礎医学系			横断的領域	外国語	人間学系		臨床医学系	基礎医学系	横断的領域		外 国 語					自然科学系) 11 23 31	L III		
	医学学	緩和医療Ⅱ・診療記録の記載行動科学・患者学Ⅱ	臨床医学皿		法医学・医療と社会Ⅱ	形 ヨ リ ス ム エ	ダ語™ である こうじょう こうしゅう こう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こう こうしゅう こうしゅう こう こうしゅう こう	医療学	医学・医療と社会Ⅰ	理和学医療	情報科学Ⅱ	ロフェッショナリズムⅡ語Ⅲ	床体験実習	基礎医学統合演習Ⅱ医用電子工学	7 7	病理学業理学	免疫学	生化学 実習 生理学実習		子・患	PME uen rdg pil oci sas elh s II or	語 フロフェッ	臨床体験実習Ⅰ	·病態学入	医 学 学 学 学 学 (学 タ 科	研	PME CEUEN OF THE PROPERTY OF T	仏語	礎(生物	自然科学基礎(物理)	: }	医系の化学実習医系の化学	医系の物理学実習 医系の物理学	の 科 学	原典講読Ⅱ(ドイツ語) 原典講読Ⅱ(ドイツ語)	英文	医療し賃貸哲学テクスト入門	去学 医学史	主命	哲学《野鸟》及鸟鸟
(1) (2) (3)	D	A A	B B		- I	В С					B B	B	D	В	B	D			 	 	······	+-	D	 - -		 										∤	+÷	 		$\downarrow \downarrow$	
4	D	Α	В	}	C	В			D	}	С	۲. J	D	<u> †{:</u>	В		,		·{···:··	<u></u>		<u>}</u>	,	•••	<u>-}</u>	·· ···}···	†···			+	···i···}			-}		1 ::	·{···•	}	· • · · · ·	· :}	<u>.</u>

【教育到達目標】 5 能動的な学習方法を身につけ、生涯に渡り研鑚を積む習慣を備えている。

≪能動的学修·生涯学習≫

			領均	支/項目																										到達	目標																					
		領域				頁目						医師とし	て実践	できる																				単位	立認定(の要件	であ	3													ずれ つい 会に	ベルA, B, Cれかの内容いて修得のはあるが、認定には関ない
												研修	を 医レヘ	いし								卒	業時し	レベル	A											レベル	νB										レベル()				レベルD
				① 問	題探求	•解》	能力		者や聞きる。		竟の問	題点を多	発見し、	適切	な情報	をもとに	解決	自分の	り力で問	問題を	発見し	し、問	題解	決がつ	できる	0				自分0	の力で問	問題を	・発見し	し、問	問題解注	央の方略	各を見	つける	ことが	できる。			与えら できる		果題を	自分の社	現点でと	らえ直	Iし、問題	題点を発見	1	
				口頭伯	書作成云達力			患	者や国	医療者(の情報	を正確に	こ文書(こ記載	できる			様々な	よ情報で	患者	や医療	療者が	『理解	できる	るよう	伝えら	れる。			他者に	こわかり	りやす	い言類	薬で質	間で	≛ る。				~~~~				の考える 云えるこ				たがっ	て文書。	と口頭で作	<u>t</u>	
		5		③ 思				創	造的	考力	や批判的	的思考。	力を活り	用でき	る。			自分の	D思考る	客観	的に	観察し	.、制	御でき	きる。					知識る	を分析	・統合	し、業	折しい	、仮説	を立てら	られる	0					問題。	点を明確	産化し、	批判的	内に説明	できる	ò.			
		動的学習 涯学習	•				ートファ 録)のä		- h:	フォリス	ナを活)	用し、∤	呼来の-	キャリ	アを描	くことが			トフォリできる。		活用し	し、自	160	学習	犬況を	客観的	に監	視・評		自らの きる。		度を自	己省繁	墓口祭	≛ づい⁻	て評価し	ン、そ	の内容	をポー	トフォ	ノオに			成果・4 ことがで			学習状況	2をポー	-トフォ	リオにまる	=	
				涯学	習に対す	る基	「る力 st 盤と能力	う あ					自られ	責極的	に学ぶ	ことが重	要で	適切な	は学習権	幾会を	選択し	し、自	主的	に学	習を進	めるこ	とが	できる) 。	振り追	返りを到	実践し	、自己	3学習	を計画	画的に実	実践で	きる。					学習目	目標を記	設定し、	. そのi	室成方法	を選択	₹できる。	0		
				⑥ 研				学	内外(とが ^っ	D学会 ^を できる。	や研究	会に積札	運的に	参加し	、最新	の情報を	得る	臨床ま を持つ	または き つことが	基礎研 パでき	究や; る。	治験の	意義	を理解	解し、	研究や	学会	活動に	関心	実習は	およびヨ	実験に	積極的	内に取	又り組む	じことか	ができ	る。					研究。	マインI	ドの大	切さを詰	説明でき	*る。				
科目- 5-6年		5年	4-5年			4年			1		3年			1					2年							ı												14	E													
臨床医学系	The The Table	横断的領域	臨床実習	臨床医学系	社会医学系	基礎医学系	横断的領域	外国語	臨床実習	盐床医学系	基礎医学系	横断的領域	9 E 8	臨床実習	医			基礎医学系				横断的領域		外国語	学	臨床実習		E	基		横断的領域				外国語					自然科学系							人間学系					
臨床医学VV	医療	II	臨床医学Ⅲ	基本的診療知識・技能臨床医学皿	学品	11		プ 英ロ IV	地域医療実習	臨床医学Ⅰ	理和医療	情報科学Ⅱ	療り	対験を	会医学 证	医用電子工学	生 理物学	薬理学 免疫学	生生生生学	€ _	剖音学	到 對 科 学 学	u e r e p o e s a	e n	語 ブロフェッシ	期臨床体験実習	関・病態学入門 一	学(分子生	~ ~	学り	データナイエノス 情報科学 I	研究 poses	e n d g i l c i a s l h F o	m u n i c	n g n l i i s h s F	仏語	語名	自然科学基礎(物理)自然科学基礎(物理)	È	物 系 学 の 化	系 系 の の 化 物 学 理	系の物理学	先進医療のための科学	ド E イ fi	読 I(医療倫	類ク	学 学史	生命倫理学社会科学	哲学 死生学			

【教育到達目標】 6 ICT (情報通信技術)を利用して的確な医学情報を収集し、活用することができる。

≪情報収集·活用≫

領域	1/項目			到達目標		
領域	項目	医師として実践できる		単位認定の要件である		レベルA, B, Cいずれかの内容について修得の機会はあるが、単位認定には関係ない。
		研修医レベル	卒業時レベル A	レベル B	レベル C	レベルD
	① IT環境およびICT活用学習支援システムの利用	医療情報システムを卒後臨床研修において利用できる。EPOC オンライン卒後臨床研修評価システムを正しく利用できる。 IOTを主選学習に活用できる。	医療情報システムの仕組を理解し、診療参加型臨床実習に必要なデバイスと機能を利用できる。	eラーニングシステムやeボートフォリオシステムにいろいろなデバイスからアク セスし、正しく利用できる。	大学や自宅などのIT環境において、WIFI、LAN、インター ネット、メールなどの基本的な利用環境の設定ができる。	
6 情報収集・活用				図書館の蔵書検索システム、データベース、インターネットで適切なキーワード を用いて情報を検索し、信頼度を評価した上で情報を入手できる。	図書館の蔵書、データペース、インターネット情報の基本 的な検索ができる。	
1月较収集・冶州	③ 情報のプロフェッショナ ルで倫理的な利用	情報利用をめぐる著作権と個人情報について説明でき、情報 を合法的・倫理的にアクセスし利用できる。	情報利用をめぐる著作権と個人情報について説明でき、情報を合法 的・倫理的にアクセスし利用できる。		情報を利用するとき、注意すべき事柄について説明でき、 情報を正しく引用することができる。	
				プレゼンテーションソフトウェアを症例報告用スライド、学会口頭発表用スライ	文書作成・表計算・プレゼンテーションソフトウェアの基 本的な概念と専門用語について説明でき、基本的な機能を 利用し、ドキュメントの作成、保存、編集、印刷ができ る。	

科	目一覧	Ē																																														
5-	6年	5年	4-5	年		4年					3年	Ē							24	Ŧ																	1年											
臨床医学系	臨床実習	横断的領域	臨床実習	臨床医学系	社会医学系	基礎医学系	横断的領域	外国語	実医	社会医学系	基礎医学系	横断的領域	外国語	臨床実習	社会医学系			基磺医学系				横断的領域		外国語	人間学系	床床	12 pp 11 12 pp	基礎医学系		横断的領域			外国語						自然科学系							人間学系		
V	床医学Ⅳ	緩和医療Ⅱ・診療記録の記載行動科学・患者学Ⅱ医療安全Ⅱ	臨床医学Ⅲ	基本的診療知識・技能臨床医学Ⅱ	学・	プ別自主研	科学Ⅲ 安全 Ⅰ プロフェッショナリズムⅢ	英語Ⅳ	医原	<u>.</u>	学 医療	科 倫 学 理 Ⅱ	プダ	臨床	社会医学I基礎医学統合演習Ⅱ	学				習 :	主解 射 制	1 患者学 I	0 0	lg ii il is	語 プリフェ!	臨床 施体 態	株 『『『 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	学 学 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2 1	データサイエンス情報科学I	5. 題研究	PME uen rdg pil oci sas elh s I F o	m g m l u i n s i h		仏語 語	科学基礎(生	然科学基礎(化学) 然科学基礎(化学)	物学実習	系の化学実習が化学	医系の物理学実習	条の物理学	先進医療のための科学人体の物理学	講読Ⅱ(ドイツ語) 講読Ⅰ(医療倫理)	読I(英文学)	類学 クスト入門		生命倫理学社会科学	哲学医療心理学・死生学
① D	D	D D D D D D	B B		···	В	D D	D			D.	} <u>-</u>		D			D	C	D D	D D			ļ	3		DID	1 I S		C I	00	C	С	С	}		D D	-}}	D D	D D	D D	С	D D	D	ţ	}	{∳	}	
③ D④ D	D D	D D D D D D	B B		В	В	D D	D D		7		A	D	D			D	C		D						D D		.; <u>}</u>	D C	C C	D C		•••••		·	D D	7-7	D D D D	D D	ı D	C C	D D	D D		7-;	7		

【教育到達目標】 7 多職種と協調したチーム医療の意義を理解し、実践に応用できる。

≪チーム医療・多職種連携≫

領域	1/項目			到達目標		
領域	項目	医師として実践できる		単位認定の要件である		レベルA, B, Cい ずれかの内容に ついて修得の機 会はあるが、単 位認定には関係 ない
		研修医レベル	卒業時レベル A	レベル B	レベル C	レベルロ
7		医療チームのメンバーとの交流に際して、尊敬、共感、責任 能力、信頼性、誠実さを示すことができる。	多職種と協働し、敬意を払って交流することができる。	多職種の仕事を理解し、説明することができる。	医療における多職種交流の必要性を説明できる。	
チーム医療・多職種連携		医療チームの構成員としての役割を理解し、保健・医療・福祉の幅広い職種からなる他のメンバーと協調して行動することができる。	医療チームの構成員として実習に参加し、コミュニケーションをと ることができる。	医療チームに必要な構成者と役割を理解し、実習を行うことができる。	医療チームに必要な構成者と役割を説明できる。	

4目一覧 5-6年	5年	4-5年			4年					3年			T						2年																			1年											_
臨床実習	横断的領域	臨床実習	臨床医学系	社会医学系	基礎医学系	横断的領域	外国語	床実習	社会医学系	遊 医 学	横断的領域	5 E E	臨床実習	社会医学系			1	基礎医学系				横断的領域	外国語		人間学系	臨床医学系		基礎医学系		横断的領域				外国語					自然科学系							fi e	人間学系		
末医学Ⅳ	緩和医療耳・診療記録の記載行動科学・患者学耳医療安全耳	床医学皿	本 床	法医学・医療と社会Ⅱ	ループ別自	医療安全I	学英語Ⅳ	医療学	医学・医療と社会Ⅰ	学医療	報科学Ⅱ	プタ	早期臨床体験実習Ⅱ	医 学 I	基礎医学統合演習Ⅱ	微生物学	理理			生理学(2)	2 1	動科学・患	uen rdg pil oci sas elh	語 	医療プロフェッショナリズムIF邦臨床体影実習I	・病態学入	礎 化医学	学 (1)	2 1	デー タサイエンス情報科学 I	題研究	PME uen rdg oil oci sass elh s F	o m m u	i s h	仏語	独語	自然科学基礎(生物)自然科学基礎(物理)	化	医系の化学実習	医系の物理学実習		女 全 医療のための科学	ドイツ	原典講読Ⅰ(医療倫理)	英 文 学	哲学テクスト入門	法学 医学史	生命倫理学	哲学
DD	·	A	D D				.lL	D		D	ii	В	С		. 	: }		: {		1 1				1:	D D	I D		: }							}			8 8		: ;	- 3		- 1	3 3.		Ĺij	3	ii.	i

【教育到達目標】 8 予防医学、保健・福祉を理解し、地域医療に貢献するための能力を備えている。

≪保健・医療・福祉制度の理解と応用≫

領	域/項目			到達目標		
領域	項目	医師として実践できる		単位認定の要件である		レベルA、B、Cいずれかの内容に ついて修得の機会はあるが、単 位認定には関係ない
		研修医レベル	卒業時レベル A	レベル B	レベル C	レベルロ
	① 社会医学	社会医学の観点から医療社会に貢献できる。	社会医学の知識を、保健活動及び医療に応用できる。	社会的存在としての人間を重視して研究・診療を行うことの重要性を理解し、社 会医学の知識を網羅的に提示できる。	社会医学の基礎的知識を説明できる。	
8-1	② 国際医療	世界の健康の向上および増進のため、国際機関等の活動に参加する。	世界の保健・医療課題を、疾病の発生状況、資源、制度、環境の視 点から説明できる。	世界の保健・医療関連事象の推移と地域分布を説明できる。	世界の保健・医療関連について説明できる。	
予防と健康管理 ・増進	③ 健康増進・予防	地域や臨床の場での予防医療を実践できる。	頻度の高い疾病についての予防戦略についての知識を保健活動及び 医療に応用できる。	頻度の高い疾病について、環境衛生の改善、伝染病の予防、衛生教育、疾病の早 期診断と予防的治療のための医療など、予防戦略についての知識を提示できる。	基礎的な予防医療について説明できる。	
	④ 公衆衛生	地域および行政機関等において、人々の健康の向上および増 進のための活動ができる。	地域住民、労働者、学生等、それぞれの集団の健康状態を把握し、 その向上及び増進のために必要な保健活動及び医療を説明できる。	様々な集団や場に特有の健康問題とその解決に資する方策を説明できる。	人々の健康の向上、増進に関する基礎的な知識および行政 について説明できる。	
4目一覧						
5-6年 5年 4-54	年 4年	3年 外 臨 臨 社 基 横 外 臨 社	2年 横 外 人 臨 臨 基	1年		

	科目一																																							
L	5-6年	5年	4-5年		44	Ŧ				3年						2:	Ŧ														1年									
	臨臨	横	臨	臨	社 差	横	外	臨日	社			臨れ			2	Ė.			横	外		臨日		基		横		外					自					人		
	床床	断	床	床	会積	断	国		会			床全			Ð	楚			断	玉	間	床月	R .	礎		断		国					然					間		
	医実	的	実	医	医医	的	語	実	医		語	実			8	E			的	語	学	実	5	医		的		語					科					学		
	学習	領	習	学	学学	領		習 4				習 4	4		4	学			領		系	習学	4	学		領							学					系		
	系	域		系	系系	域		3	系	系 域		3	*		3	Ŕ			域			矛	Ŕ	系		域							系							
H	se se	緩行医	54:	# · 66	:+ E A	(At DE DE	- 0=	Add Co	1 DE 1	ete 4cc Ada 1	F F F	П 4	1 W DE	100 666	40 70	A #	# #	An An	4=	D M F	** DE	В	- w·	+ + A7	An .	Aa em	РМЕ			X+ C	5 6 6	# #	- DE D	F /F /F	数学 先進医療のたり	E . E	(m) m:	2F :+	E (#) *	46 DE
	the the	和動療	臨床	本 晦	広区グ	が情医医 レ報療療 科安プ		地台		内破门门	区 区 区	## 1.	基礎医用電子	建版	押 班	龙土	田 田	カリカリ	動	P M E u e n	74 区	平 知	上一些:	生 生 解化 理 剖	加	デ 情 課 報 題			仏語	11% E	1 日 日	# #	. K	* * *	数 兀 人	原 原	原 医	当法	学命 会	生哲医 療心理
	床 床	化划块	医	4 床	医子儿	1 報 様 様	7 *	医医	S + 1	理 们 報 :	炊 炊 子	府 店	医医骨	期 生	理 理	发化学	理理	리 리	到	uen. rde	国が	州 門	大阪	12 理 司学 学		タ科研	u e n r d g		86	AE 2	요 중요 중요	170 170	1 * 7	* * *	子進作	典 典	典 惊	+ + ·	史 倫 和	大子 烘
	~ ~	医科安療学全	学	診学	医反	科安ブ学全口	短	盛 4	· 库	療学:	理口語	ria d	4 学 ユ	公 物	+}+	++	\$ T	~ ~	44	pil		Fin di		~ ~ ~		サ学究	pil	m I	- 3 - 3	1	4 14 14 \$ 4\$ 4\$	1	41-4	ν than than	盗り物	第二 第二	講人読類	'n	理当	* TE
	v IV	п . п	ш	a> T	療別		, IV	宇工	疫	T II	フェロニ	休 1	統工	7}7	- }		平 2	2 1		осі	7	休 #		分 1 2		イエ	o c i		}	1		2	49 4	学 珊 珊	π π	TT T	I 学	7	学	学
	۷ ۱۰	· 出		40	ル と É	,		習	- 13K	1.1.	ı ı	除	合 学	1 3 3	- {		{-}	: 3		sas	ī	PP 地	台 合	Z. ' '		Ξ.	sas	ns	- } :	, a	地 林 林	} = }	*	~ ~ ~	t- 学	1":"		î	- {**}	1
		診者		誰	社主	- -		н	2+	澕		宝	油	: } }	}		1 1		nter .	e Ih:		宝儿	演:	#: U U)	シー	e I h		- } - ;			1 1	習	実	め	ド医	英	λ	- } }	巫
		療学		and.	会母	آ	, 1		÷	方	シ	ஐ	習	: } }	- }		1 1	1.1	*		1	翌門	引習	ldn .		z.			- } - 3				-	習	စ	イ療	文	PP	- }	4
		I Si		技	П 🕏				ī	~ 1	á	π	П	1 1	- {		{ }		Ť	πЕ		ī l'	1 .	学	}	i 1	ī F	a F	- {	5	b 物 化	3 8	3 :	-	科	ツ倫		'')	{ }	死 生 学
		録		能	" "	"ໄ : }→	-1		1.	С	+	I ~ I	1":	:	- 1		1 1		- 1		+	1		既	}	:		t o	-) :		" 🗂 🗅	1 1	1:		学	語理		1 :		3 11
		n		nc .	3	1 16	ı			P	Ú				- 1		1 1	: }		ř	ú		1 3	·	} I	:	· ·	ir	- }			1 1	1:		111			- } :	- } }	3 3
		53			1 1 1	ź	-			c c	ź			:	- }		1 1				ヹ		1 :	J. 1	1 I	:			1 :			3 1	1:				1 1 :	- 3 :	1 1	1 : 1
		載			}	1	Ì				À			: } }	- }		} }				7		1 3	~: }	{			n	- } - :			1	1:		1 1	1 :	1 1 :	- 3 :	- } }	3 3 1
		T		1 : 1	1 } 1	I	ì				П			: } }	- }		} {			:			1 :		{ L	: 1		: "	- }			1	3 :			1 :	1 1 :	3 3	} }	} : I
		 { }		1 : 1	{	} "	1			1 } :	:			1 1	-{		{ }			:	1.1		1 :	1 1	}				- {			} {	3		} {	1 :	{ } }	3 1	- { }	{ : I
		{ }		1 : 1	}	1:3				1 } :	: 1		1 : 1	1 1 1	- {		1	: }		:	•		1 :	: {	} I	: 1		1	- }			1 1	} :			1 :	1 1 :	- } :	- } }	1 : 1
	4	\vdash				+	\perp	Н.			-		نب	_	-{-		₩	! 	\vdash		-	_	₩.	+ }	}					-		} 	} :		1 1	₩.	{ 	- } - ;		
9	tr	 	ļ	D	CA		4	ياسا	В		A	D E		B	ufu		J.,		┢┷┿			씠	┿┿	ulufu	∤ ~⊦					سأسلأ		fufu	4		infufu	سنسا	 		뭐	D
2	tr	├{}	ļ		D C	4	4	المهما	15	D		וייי		D	ufu		 		┢┷┿			٠,	4	uiuju	∤ ~⊦	∳∳				سأسلأ		fufu	Jui.		Lifufu	D	,	~~~~	D E	
(3) (A)	~+*	┝┅┾┅┾┅		D D		┿┿	4~	┝┈┝╴	c	╌╂╌┼╌	- В	4	-	С	~~~		ff		c		С	~-∤~	┿┿		∤ ~┼	∳∳	 			 - -		ff-				┼ ┈┼┈	}{:			. }

【教育到達目標】 8 予防医学、保健・福祉を理解し、地域医療に貢献するための能力を備えている。

≪保健・医療・福祉制度の理解と応用≫

領域	/項目			到達目標		
領域	項目	医師として実践できる		単位認定の要件である		レベルA、B、Cいずれかの内容に ついて修得の機会はあるが、単 位認定には関係ない
		研修医レベル	卒業時レベル A	レベル B	レベル C	レベルD
	①医療体制の構成要素の理 解	様々な情報源(かかりつけ医、家族、地域の福祉職員や、入 院および外末診徴録など)から関連する情報を効果的に取得 し、診療に活用することができる。	医療体制の主な構成要素の役割・意義を理解・考慮した医療を、指導医の指導/監督のもとで実践できる。	医療体制の主な構成要素(患者、多職種にわたる医療供給者、医療機関、保険者、行政、医療産業(製薬会社等)、診療報酬、薬価)について、役割・意義を設明できる。	医療体制の主な構成要素を説明できる。	
8-2 保健・医療・福祉制度の理解 と応用	②医療保険/コスト/アクセ スを考慮した診療	医療保険、公費負担医療を理解し、適切に診療できる。	医療保険、コスト、医療の質、そして医療アクセスを考慮した医療 を、指導医の指導/監督のもとで実践できる。	医療アクセス、コスト、資源分配など、医療政策の重要な概念とそれらの関係、 そして医療への影響を説明できる。	医療保険、コストに関する基本的知識を説明できる。	
	③保健・医療・福祉政策形成と参加	臨床現場における経験を保健・医療・福祉政策形成にフィードバックできるよう、そのような視点をもって医療にあたるとともに、フィードバックのための窓口を持てる。	保健・医療・福祉制度や医療提供体制が、保健・医療・福祉の質と 量へ与える影響を、説明できる。	保健・医療・福祉制度について説明できる。	保険・医療・福祉制度の基本的知識を説明できる。	

科目 5-6		5年	4-5年			4年		- 1			3:	年							2年					-										1年											
臨床医学系	臨床実習	横断的領域	1 臨床実習	臨床医学系	社会医学系	基礎医学系	横断的領域		実置学	社会医学系	基礎医学	横断的領域	外国語	臨床実習				基礎医学系	24		横断的領域	5 [8	E	人間学系	臨床医学系	급 전 역 공	E	横断的領域			外国語			14		自然科学系						人間学系			
臨床医学V	医学Ⅳ 医療Ⅱ・診療記録の記載	動科学・患者学Ⅱ		基本的診療知識・技能臨床医学Ⅱ	・医療と社会Ⅱ	ループ別自主研究報科学皿	安全I ブロフェッショナリズム皿	学英語Ⅳ	医療実習	療と社会Ⅰ	学師が、ジング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 雙句 · Co C	プ英ロ語	床学	基礎医学統合演習Ⅱ医用電子工学	学学	放至 9 年	免疫学	生化学生理学美習	2 1	動料 学	u e r d p i o c s a e I s II	g 語 I i			基礎医学統合演習Ⅰ	里 剖 剖学学 学 (1 2 1)	デー タサイエンス	題研究	rdg pil	C E on g m I u i n s i h c a F t o i r o n	仏語	基礎(生物	物化理学		学 学 実 習	医系の物理学実習	数学 先進医療のための科学	の物理学はイツ語	原典講読I(医療倫理)	人類学・入門	9	医学史生命倫理学	∔ ≱	图 我 小 五 年 一 多 生 生
(2)	DI				C		. D		D	I D)	.:	D D	1:	: :	<u> </u>		ļ{	 }	- -			<u></u>	- 1		1 1	ļ	<u> </u>			{ {			- } - }				(I	: {	∤∤- ∤∤-	3 3	4 3		

【教育到達目標】 9 国際的視野を有し、世界の人々の安全、健康と福祉に貢献するための能力を備えている。

≪国際人としての基盤≫

議議 理位認定の要件である 単位認定の要件である 単位認定の要件である 単位認定の要件である 単位認定の要件である 単位認定の要件である 単位認定の要件である 単位認定の要件である 単位認定の要件である 単位認定の要件である しべルB しべれる 電話と思うたの感性をもちながら、医療従事者として関 関数社会の中で医療に従事する者として傾広い教養と豊かな感性を もまざまな事象に関心をもち、傾広い教養を身につけるべく積極的に行動でき とする機能的な姿勢を身につける を対している。 国際的選手を持った上で、実際に海外での活動(留学を含 会習機を身につけている。 国内外のさまざまなトピックについて考えをめぐらし、他と関値す 会習機を身につけている。 国内外のさまざまなトピックについて関心を持ち、精極的に関値できる。 につけている。 国内外のさまざまなトピックについて関心を持ち、精極的に関値できる。 につけている。 国内外のさまざまなトピックについて関心を持ち、精極的に関値できる。 につけている。 の選信方が、参加するの研究・臨床実習に参加することができる英語力を有 医学・科学の分野において新たな情報を入手することができる。 ・ 一般的英語表現、ならびに科学・医学の専門英語表現が理解できるとともに、実 を用いて自らの思考にまとめ、発信することができる。 ・ 一般の英語表現が理解できるとともに、実 を用いて自らの考えを整備できる。 ・ 「基準 」 「		
		レベルA, B, Cい ずれかの内容 について修得の 機会はあるが、 単位認定には 関係ない
9 国際必要・国際的視点 国際的視点 国際的視点 国際的視点 (留学を含む) に参加する。		レベルロ
国際人としての基盤 ③ 国際音語(英語・その 他)の運用力 ⑤ 国際音音(英語・その 他)の運用力 ⑤ 国際音音(英語・その 他)の運用力 ⑤ 国際音音(英語・その 他)の運用力 ⑤ 国際音音(英語・その 他)の運用力 ⑥ 単独の受験において新たな情報を入手することができ、英語を用いて自らの表えを発信できる。 ⑥ 単独の英語表現が理解できるとともに、英語を用いて自らの表えを発信できる。 〇 本語を用いて自らの表えを発信できる。		
③ 国際品語 (央語・その 一般) の運用力 一般) の運用力 「大田の研究・岡林美智に参加することができる兵語力を有 医学・科学の分野において前たな情報を入手することができる。	∵関心を持つ姿勢を身	
5-6年 5年 4-5年 4年 3年 2年 1年	-、英語を用いて自己 - ある程度発信でき	
学習 領 署 学 学 領 習 学 学 領 選 学 学 領 選 学 学 領		

	0 T	+	7 0 7			_					V-1																							-									
ES	臨	横	臨	臨	社	基	横	外臨	臨	社 基	ŧ	黄	外 臨				基			ħ	Ħ	外	人	臨臨		基	村	黄		外					É	1					人		
戽	床	断	床	床	会	礎	断	国床		会礎		折	国床				礎			胜	折	国	間	床床		礎	胜	折		国					2	<u> </u>					間		
	失政	的	夫	学 学	学:	达 学	的 領	治 夫 彩		医医学学	1 2	有	語実	达			丛			4	j F	部	子玄	夫 达 平		达 学	F 1	e l		語					作出	† 5					子		
3		域	8	系	系	玄	域			系 系	ı i	成成	В	玄			玄			ts	表		ᅏ	五		丁	ts	R st							3	- [गर		
,	`	~~		710	, A		~~		"	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	_	~		/K			,,,			7	^			//			1	~							,	`							
E	臨	緩 行 医和 動 療	臨	基臨	法医	グ情	医医	医地	臨	医病	緩情	医医療療	医早	社基	医運	微病	薬 兌	生生生	生解理制学学	解彳	P	M E 韓	医	早症	基生礎化	生解角	翼 デ †	青 課	PME	CE	仏	独	自自	自生	生医	医系の化学	医数系学	先人	原原	原医	哲法	医生	社 哲 医
JA F	床	和助療医科安	床	本体	医学		療療			子埋	和戦医科	飛り	子朋	会 姫	用蚵	生理物学	埋怨	11. 坦	埋制	削り	別 u		療	期候	優 化 医 学	埋削的	川ー平	財理	uen		}	品	然 然 科 科	然物	初糸	糸糸	糸子		典典講講	典療	子子	字 命史 倫	会 字 療 心
2		療 学 全	一	診 学	医	プ学	全口	英語療		F 子		理ロ	英 時	一 一 一	电 区 子 学	物子	4 4	美	<i>+ +</i>	- f	‡ r ≱ p	og a⊟ ; I	<u>ار</u>	牌 焼	学へ	- -	- 7 1 - + =		rdg	m g m l	- }	•	44 44	付子	子の	化物	±ón	皮 奶 療 物	語法	読類	7	理 理	学 理
v	v IV	I • I	II	療Ⅱ	療	別皿	IJ	IV 実	I	疫	II	~ J	語床	I統	ΙŢ	- {		習	2 2			c i	5	体態	統分	1 2	112	I	0 C i	u i	- (:	基基	基習	学	学理	理	の理	II I	I 学	á	学	学
		・患		知	ے	自	I	習	1	٤	- }	I	験		学			1 :-		_ #	B. s	a s	Ξ.	験 学	合 子	_ _ .	_ i = :		s a s	n s	}		礎礎	礎	実	学	学	た学		~	١	} : `{	
		診 者		識	社:	主	ッ			社	漢	ッ	実	演		-		3 :	1	1	ğ e	l h	ッ	実 入	演生		ン		e I h	i h	1	:	~ ~	^	習	実		め	ド医	英	入	} : {	死
		療学			会	研	シ			숲	方	シ	習	習		- {		3 :	1:	=	≱ s	}	シ	習門	習物	1 :	ス		s	С	- {	1	生物	化		習		Ø	イ療		門	{ : }	死 生 学
		記Ⅱ		技	П 3	究	=			I		3	п	п		}		1 :	} :		I		3	I	I 学	- } :	1 :		I F	a F	}	:	物理	学		: }		科学	ツ倫		{ :	} ! {	学
		球の		AE.			7				C	7				- {		} :	1	:		0	7		概	1 1			0		- {	:	\sim	\smile				子	語理	\sim	}	1 : 1	- } : '
		の 記					ッズ				C	ブズ				- {			1:			- [ズ		ā#B		}		r	1 1	į	- :						: 1			1	1 : 1	
		載			1 : 1		Â				Ŭ	Â				}		1 :	} :	:		- {	Ž		I -	- } :				n	}	:		1 :			} } }	1 1	}	} ;	{ :	}	- { : '
							Ш				1 3	П				- {		}	1	:		}	I		1 3 3	1 1					- {			}				}	}	} ;	}	}	- } ! '
							1				1 3	: {				- {		1	1	:			: 1		} ;	- 1	;			1	}	:	1 8				1		{	1	} :	1 1	- } : '
		1 1			1 ! 1		} :				{	: }				}		1 :	} :	:		- {	: 1		{ :	- } !				:	}	:	- 1 8	1 :		: }	} } }	1 1	}	} }	1:	} ! {	- { ; '
1	D	D D D		l	B D	D	D	D		D	}		D D	[[В	D	.};	B D B	E	3	D D	D	D D	D	D	С	D			D	D	D D	D	D D	D D	С	D D	D D	D D	D D	C D	D D
9 (2)	D	D D D			D.	D	D	D	44	D	نسل		B D	ļļ	لسلسا	С	D	سنسك	D	سلسف	Д	D	لمنا	D D	D	3 :	С			i	D		D	نسلسا	D	D D	С	D D	D D	D D	D	C D	D D
3	D	D D D			: D		D	Α		D	1 3	: :	B D					3 :	В	: B		с с		D D	<u> </u>	(C	C	С	C	: 3					: }	С	С	D	{ : }	D

【教育到達目標】 10 医学研究の意義を理解し、基本的研究手法を身につけている。

≪医学研究·科学的探究≫

領垣	戊/項目			到達目標		
領域	項目	医師として実践できる		単位認定の要件である		レベルA, B, Cい ずれかの内容に ついて修得の機 会はあるが、単 位認定には関係 ない
		研修医レベル	卒業時レベル A	レベル B	レベル C	レベルD
	① 研究理論と方法	症例について、研究方法を選択し、症例研究を実施できる。	研究を遂行するための科学的方法を選択し、「自主研究」を実施で きる。	基礎となる科学的方法論に配慮し、「実習実験」を実施できる。	基礎となる科学的理論と方法論を説明できる。	
		医学研究における倫理規範および被験者に配慮して「症例研 究」を遂行できる。	医学研究における倫理規範に配慮して「自主研究」を遂行できる。	医学研究における倫理規範に配慮して「実習実験」を行うことができる。	医学研究における倫理規範を理解し、説明できる 。	
10 医学研究·科学的探究	③ 研究計画の立案	症例に基づき、仮説を立て、それを検証するための方法を説 明できる。	仮説を立て、更に解決するための方法を説明できる。	現状を把握し、問題提起できる。	関連する文献を集め、まとめることができる。	
	④ 研究の遂行	指導のもとで研究計画に基づいて症例研究を実施できる。	指導・監督のもとで研究計画に基づいて研究を実施できる。	指導・監督のもとで研究計画に基づいて「実習実験」を施行できる。	研究計画に基づいて「仮想実験」を施行できる。	
	⑤ 研究発表			「実習実験」で得られた結果の意義を議論し、実験の問題点や付随する研究テー マを抽出できる。	「仮想実験」で予期される結果の意義を、口頭あるい文書 で説明できる。	

科目	一覧																																																	
5-6	年	5年	4-5年			4年						3年								2:	ŧ																		1年											
臨床医学系	臨床実習	横断的領域	臨床実習	臨床医学系	社会医学系	基礎医学系	横断的領域	9 El E	外 国 語	臨床医学系	医学	1	横断的領域	語	臨床実習	土 会 医 学 系			基礎医学系				横断的領域		外国語	人間学系	臨床実習	a 末 医 学 系	基础医学系			横断的領域			外国語						自然科学系						1	人間学系		
臨床医学V	床 医 無 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■		臨床医学皿	基本的診療知識・技能臨床医学Ⅱ	法医学・医療と社会Ⅱ	ープ別自主研	撥科学Ⅲ Ⅰ	療プロ言	英 医 療	臨床医学Ⅰ	理学	緩和医療Ⅰ・漢方・CPC情報科学Ⅱ	医療倫理	口語	早期臨床体験実習Ⅱ	土余医学Ⅰ基礎医学統合演習Ⅱ	子 学 工 学	微生物学	東里 学学	- 3	罢 2	生解 割学へ2・2・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1	1 :	р 0 (en E dg E il	韓国語医療プロフェッショナリズムI	期臨床体	戻・ 病態学入門 一礎 医学統合演習I	生化学(分子生物学概論) 4 3 号(1)	学	剖学(1) ― タサイエンス	!	題 u 研 r 究 p	a s	m I u i n s i h c a F		仏語 雑語	礎(生物	楚礎	-	医系の化学実習	医系の比学医系の物理学実習	学	先進医療のための科学	~ ~	読Ⅰ(英文学	を 学 : し テ 頁 ク	1 :	生命倫理学社会科学	哲学 死生学
1	D			J	Li	Α ,	A	_				ıl	4.4		LL	1:	D		В	D B	В)	В	<u> L</u>		. <u></u>		L_	D [) }	В	<u>:</u>			: 			D	1.1	D D	CI	D D		D	L3	Ji.	.li			
2	D			T		Α	В	1-	T		7		7	-1	ΙT		. D							1					(T	3		: T	- T			3		T	1			7	3		7 - 3	}	()		C	
0 3 4	D					A A					.]						D D		D B	D D D D	D D		B B	Ī			1)		D		1	D												D			{ :	D D	
(5)	D :	÷			<u> </u>	Α	3 :		\perp		\perp	ئ	<u>:::</u>			:	D	: <u>}</u>		D B	D		В		- 1				<u> </u>	} :		:			:	- }	;	<u>Li</u>	1 1	- :	<u>: :</u>	: }	- }	: {	<u> </u>	<u>: : : : : : : : : : : : : : : : : : : </u>	1:	- } - :		<u> </u>